

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和08年02月12日

計画の名称	島本町安全で安心できるまちづくり（その3）（重点計画）（防災・安全）													
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	島本町													
計画の目標	雨水整備区域の拡大を図り、安全で安心できるまちづくりを図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		420	A	420	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2 当初）	（R4末）	（R6末）
1	下水道整備による都市浸水対策達成率を8％（R2）から19％（R6）へ向上させる。			
	都市浸水対策達成率（％）	8%	19%	19%
	整備済面積 / 計画期間内における整備対象面積（408ha）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	島本町	直接	島本町長	管渠（ 雨水）	新設	雨水整備事業（前島排水 区）（山崎排水区）	幹線整備 L = 2 0 4 m	島本町	■					420		-	
											小計						420			
											合計						420			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
定量的指標の達成状況や事業効果の発現状況を学識経験者等の第三者から構成される委員会に意見具申を受け検証した。	令和8年2月
	公表の方法 本町ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・島本町淀川右岸流域関連公共下水道事業計画に基づき、公共下水道五反田雨水幹線の整備を行い、計画区域内（前島排水区）の浸水対策が42.84ha完了し、浸水被害の軽減を図ることができた。 ・公共下水道山崎雨水幹線の整備が進捗した。（山崎排水区）
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

・浸水対策事業について、令和3年度以降、改築事業を含めた整備計画「島本町安全で安心できるまちづくり（その3）（防災・安全）」に引継ぎ、引き続き雨水整備事業整備面積を拡大し、安全・安心なまちづくりに取り組んだ。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			目標達成
	最 終 目標値	19%	
	最 終 実績値	19%	

(参考様式 3)

計画の名称	島本町安全で安心できるまちづくり（その3）（重点計画）（防災・安全）		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	島本町

A07-001 雨水整備事業(前島排水区)(山崎排水区)

山崎雨水幹線

前島雨水幹線

山崎ポンプ場

島本町山崎二丁目

八幡市

枚方市